

令和5年度12月（第9回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和5年12月26日（火）午後2時00分から午後3時10分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出 席 者 ・ 大津善信教育長 ・ 駒田義弘教育長職務代理者 ・ 永岡悦子委員
・ 進藤梓委員
・ 事務局 （ 小松教育次長、富永総務課長、中村学校教育課長
林田生涯学習課長、草野スポーツ振興課長
総務課森田課長補佐（書記） ）
欠 席 者 ・ 江川儀平委員

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

なし

第4 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和 5 年度 12 月（第 9 回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第 1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長より令和 5 年度第 8 回定例会会議録署名委員に駒田委員及び永岡委員を、令和 5 年度第 1 回臨時会会議録署名委員に駒田委員及び進藤委員を指名する。

教育長

- ・特に意見、質問が無いことから、第 8 回定例会会議録及び第 1 回臨時会会議録の承認を宣言する。

日程第 2 報告事項

(1) 教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・第 2 回総合教育会議のテーマについて、大体の目処が立っているのか。

事務局

- ・事務局としては、現在の教育大綱の期間が令和 2 年度から令和 6 年度までであることから、次の教育大綱を令和 6 年度中に作成する必要があるため、今年度の第 2 回総合教育会議と令和 6 年度の第 1 回及び第 2 回の総合教育会議を通じて作成したいと考えている。これについては、来月の市長レクが終わった後、次回定例会終了後に説明したい。

委員

- ・奨学金の関係であるが、返還についてはスムーズに行われているか。

事務局

- ・返還金については、以前滞納額が 1,000 万円以上あり、それがおおよそ 150 万円程度まで減ってきている。近年の取り組みとして、例えば裁判所の許可をもらい滞納者の勤め先から天引きしてもらう等の手法を駆使しながら、滞納額の圧縮に努めている状況である。

委員

- ・吾妻でオキチモズクが新たに確認されたとのことであるが、どういうきっかけで見つかったのか。

事務局

- ・オキチモズクが確認された吾妻町田内川付近については、現在、島原道路の整備が進められている状況にあり、その工事現場の水路（元からあった水路ではなく新たに迂回させるための仮の水路）において、オキチモズクを知っている方が偶然そこを通りかかり発見したということである。ただ、その仮の水路は元に戻すことから、自生していたオキチモズクを採って、吾妻町田内川本流に移すとか、来月開催する親子学習会等でその現物を見てもらうような活動を行うこととしている。

教育長

- ・オキチモズクについて分かる範囲で説明を。

事務局

- ・オキチモズクは随分昔に発見されているが、国見町土黒川で発見された際は、専門家から新しい品種ではなく元々あるモズクの種として認定されていた。その後、四国にあるオキチイズミで発見され、調査ののち新種であると判断された。元々は国見において先に発見されていたようだが、オキチイズミで見つかったので、学名が「オキチモズク」と付いてしまい、それは変えられず現在に至る。現在、地元（国見）にはオキチモズクを守る会という組織があり、とにかく綺麗な水でないと生えてこないで、その方々が一生懸命自生している場所の清掃活動をしている。また、神代小学校ではビオトープを作って、オキチモズクを発生させる活動を年間通して行われている。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・教育次長より、令和5年11月30日から12月21日（22日間）に開催された、令和5年第4回雲仙市議会定例会の概要について説明する。

委員

- ・不登校児童生徒への支援について「面談や学習支援を各町どこの公共施設で行っているのか」という質問で、瑞穂町では1名、愛野町では1名、千々石町では5名、小浜町で4名と答弁されているが、その人数は、支援を行っている方の住所地にある施設での利用なのか、それとも住所地以外の方の利用も含めた人数なのか。

事務局

- ・瑞穂町の施設を利用している 1 名は、国見町在籍である。基本的には居住地の施設を利用することとしているが、自身が通学している学校に近いということもあり、保護者及び本人と相談をした結果、瑞穂町公民館を現在使っている。他の利用者については、居住地の施設を利用している。

委員

- ・「公共施設について」に関連して、以前、市外の方が市内の方に予約を取ってもらい、利用料金を市内料金で利用している方がいたと聞いた。最近も、そのような事例があるのか。

事務局

- ・約 10 年程前に大きな問題になり、市外の方が雲仙市の方の名前で予約をし、市内料金で支払いをされていたということがあったが、現在は、住所・電話番号等の記入もきちんと行っていたと聞いており、現在のところそのような事例は確認していない。

委員

- ・ジェンダー平等についての「ジェンダーレス制服の導入について」に関連して、市内中学校の学校訪問をした際に、制服について考えておられる学校があったようであったが、そのことについて今回の質問には出てこなかったのか。また「プールの安全性について」に関連して、以前、リフレッシュセンターおばまを利用している子供たちは、昇級試験を行っていたと思うが、途中で無くなったと聞いた。現在はどうなっているのかお尋ねする。

事務局

- ・学校訪問した際に、校長から今後ジェンダーレス制服の導入に対応する予定があるということを知っているが、ここまでに至る経緯については特定の保護者からの相談であり、現時点では決定されておらず、あくまでも予定と聞いている。今後は、校長会等で協議が図られていくものと考えている。昇級試験に関しては、子ども達の目標や技術向上のため、これまで行ってきた形を継承して頂くよう施設側にお願いしているところである。

事務局

- ・学校教育課より、岩戸小学校の第 1 回統合検討委員会（令和 5 年 12 月 18 日（月）開催）について報告する。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第 3 付議事項

- ・なし

日程第4 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和6年1月31日（水）午後2時00分から雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和5年度12月（第9回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。